

2017. 1. 22

イエスの体となった教会

(エペソ人への手紙 1:15~23)

神は

唯一なる神でおられる

その方は

聖三位一体でおられ、

誰もその方を見ることができないが、(ヨハネ 1:18)

自分の本体のかたちを見せ、

また、自分の霊を愛する者の心に

与えられたが、すなわち御言葉である(ヨハネ 6:63)

御言葉は真理であるし、(ヨハネ 16:13)

聖霊は真理の御霊でおられる

宇宙とそこにある万物の中で自らできたものはないが、

神だけが自らおられる唯一なる方である

神の御子は創造の根本でおられるし、(ヨハネ 1:2)

唯一なる人でおられる

私たちはその方を耳で聞き、目で見、心で信じ、

それぞれの靈魂に迎え入れるが、これはまことの体験である(ヨハネ 14:17)

このような価値がある聖徒を呼び集めて、

イエス・キリストの本体のかたちとされたので、

教会はこの世が否認することができない確実な証しである

教会はその方の体であり、人はそれぞれその方の体の器官である

イエス・キリストは教会のかしらでおられる(エペソ 1:22~23)

○イエスの全能の力の働きによって

信じる者に施される大きな力を通して

完全な体験の信仰をもたなければならない

○教会はその方の復活の信仰に満たされ、

神の右の座におられる主を愛し、

イエスの名に完全にひざまづく

○「万物はその方のものなので、その方に服従して

その方のものにならなければならない」ということを信じて従うのが

イエス・キリストの教会である

※教会はその方が創造された実である

教会を愛してその方の実となるのが

まことの信仰であり、救いを受けた靈魂である